

▼今月の『ポピー』の国語で学習するおもな内容と大切なことがらです。

□の数字は、教科書のページ数です。

2年 スイミー

□ 63~76

- 大きな魚を追い出すために、小さな魚たちが活躍する物語です。
- 場面の様子や登場人物の気持ちを想像しながら読み取ります。
- 1 小さな魚たちをおそうまぐろ。
- 2 暗い海の底でのスイミー。
- 3 まぐろを追い出そうと知恵をしばらく使います。
- 4 一匹の大きな魚みたいになって、まぐろを追い出す小さな魚たち。

スイミーは、大きな魚の目になるよ。



1年 おおきな かぶ

□ 68~79

- 大きなかぶを抜くために、人間と動物が小さな力を一つずつ合わせていくという民話です。
- リズミカルな言葉の繰り返しのおもしろさに気付きます。



4年 一つの花

□ 67~80

- 食べ物も満足に口にできない、戦時中の物語です。
- 幼いわが子(ゆみ子)に対する両親の気持ちを読み取ります。
- 1 「一つだけ……」という言葉を最初に覚えたゆみ子。
- 2 両親のゆみ子に対する思い。
- 3 父のいない、十年後の母とゆみ子。

一輪のコスモスの花を渡して、お父さんは戦争に行っちゃったのね。

「一つだけよ」は、お母さんの口癖だったんだカメ!

コスモスに囲まれて幸せそうよ。



3年 まいごのかぎ

□ 65~84

- 学校からの帰り道、りいこに不思議なことが起こる物語です。
- 場面の様子や登場人物の変化に気を付けて読みます。
- 1 しょんぼり歩いていて、かぎを拾う。
- 2 桜の木の穴をかぎで開けると、桜の木にどんぐりの実が……?
- 3 ベンチの穴をかぎで開けると、ベンチが歩き出し……?
- 4 あじの開きの穴をかぎで開けると、かもめみたいに羽ばたいて……???

次々に不思議なことが起きるね。りいこは、あることにほっと気づくんだよ。



6年 私たちにできること

□ 70~75

- 資源や環境の観点から、学校生活に関して提案する文章を書きます。
- 1 身の回りの問題についてグループで話し合い、テーマを決める。
- 2 資料を集めて、解決策を考える。
- 3 提案する文章の構成を考える。
- 4 分かりやすく具体的に書く。
- 5 他のグループの提案書を読み合い、感想を伝え合う。

提案する理由をはっきりさせて、内容を具体的に示すことが大切。実現したときの効果を示すと分かりやすいよ。



5年 古典の世界(一)

□ 64~69

- 古典の始まりの部分です。声に出して読み、言葉のひびきやリズムを味わいます。
- 竹取物語
今は昔、竹取の翁といふものありけり。野山にまじりて竹を取りつつ、…
- 平家物語
祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。…
- 徒然草
つれづれなるままに、日暮らし、…
- おくのほそ道
月日は百代の過客にして、…

